

4月

開校60年目の四月

川里中だより

自ら学ぶ力と人間性を高める生徒を育成する川里中

平成31年4月8日
第1号

60年の歴史をつなぐ
未来に向かう一歩を踏み出せ

初春の令月にして、気淑く風和らぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす

力溢れて 学ぶ今 命のいずみよ 送れ (校歌 1番)

開校60年目の四月
校庭の「桜」が満開の花を咲かせた8日。62期87名を迎え、全生徒数250名、教職員数37名による新たな出会いとなる「入学式・始業式」。

2年、3年に進級した在校生も新入生同様、母校川里中の一員として「自覚」、「新たな希望」と「意欲」を持ち、式に臨んだと確信をしております。

中学校の3年間で甘口で表現するならば「楽園」。辛口で表現するならば・・・「鍛錬の時代」。

つまり、**授業、生徒会活動、部活動、係活動、当番活動等、学校での教育活動における努力の精度が重要**です。

これまで、生徒には「全力は美なり」を示し、生徒個々も、この3月卒業した59期生を核として、集団の一員としての自覚を保持し、その体現に傾注してまいりました。それこそ、登っていく長い長い坂、その坂の上の青い天に浮かぶ白い雲、その白い雲を目指し登り続けるような根性も表出しました。

ですから、
本年度も、「集団としての成長」は、日々の活動の質の向上と捉えております。生徒個々に集団の一員としての「決意」と「研鑽」を求め、生徒相互に自信を見出し、引き出し、伸ばすため、切磋琢磨を指導してまいります。

「**青雲の志**」という言葉、があります。
出典は、万葉集ではなく漢籍ですが、大定番の卒業式の歌に同義の歌詞があります。
それは、
「**仰げば尊し**」 二番。「身を立て 名をあげ やよ励めよ」
今風に書き換え、表現するならば、
「一人前になって 世に認められよう よし励め」です。
青雲の志とは、「自分自身を磨き、目的を成し遂げようとする心」となるでしょうか。

自分自身を磨くのは、……………もちろん「自分」
そして、
そんな自分（個人）を創るのは集団。つまり、**集団の成長なくして個人の成長もない**といっても過言ではありません。
15の春、その大きな「試練」は、「高校入試」
3月、県公立入試。普通科倍率1.19（合格率84%）、全科倍率平均1.16(86%)。本校でも合否あり。
本校生徒はよく努力し、合格率は91%。進学先は、県公立73%、私立高など27%です。（進学先高校等一覧は、3月保護者会資料に掲載）
中学時代3年間。この時期の過ごし方が、生き方に大きな影響を与え得ます。その自覚と教訓と要望（保護者学校評価

を根幹に「目指す学校像」を改訂。
「人間性豊かな、たくましく生きる生徒を育成する学校」

↓
「自ら学ぶ力と人間性を高める生徒を育成する川里中」
川里中と明記し、「自学」「学力」を重視します。
「人間性」は、普遍の価値です。ですから、不動不変。そこで、

これまでの「自学」「学力」の向上の指導を継続するとともに、新たな客観的な資料に基づく取組を計画しました。

「実力テスト」です。

1年	4月	国社数理
	10月	国社数理英
2年	4月	//
	10月	//
3年	4月	//

何かお気づきになりますか？
↓
「3年」「5回」「6か月」
・半年毎の結果を生徒・保護者・
学校で共有し、課題克服と向上を目指します。

テスト結果は、**「ゴール」。**いいえ**「スタートライン」**です。
2週間後には、「個票」をお返しできます。その際は、家庭で話題にしてください。学校では、7月、11月の三者面談で取り上げ、学習習慣の確立と改善の提示させていただきます。

石川啄木の短歌 「不來方の お城の草に 寝ころびて 空に吸われし 十五の心」

では、皆さん
「啄木の空」を想像してください。……………。
私の想像は、いつの日か、機会があれば。
話を戻します。
十五の春は、目前。ゆえに、そのための準備をしなければなりません。つまり、**「進路指導は1年から」となります。**

5日 新年度準備
在校生が、入学式会場設営、校舎内整備をしました。一所懸命な生徒の姿がありました。ありがたい。
新年度への「思い」は教師も同じ。連日、遅くまで新たに担任する学級の掲示・座席表・名札、通信等の作成に余念ない先生達の姿がありました。まだ、名前さえ記されていない机・イスですが、頭の中には、生徒一人一人の名、顔がある。
では、
今日の「出会い」を大切にし、教師と生徒の信頼関係、生徒相互の共感的な人間関係を醸成し、「学校教育目標」と「学校像」の実現、さらに、**「薰り高い中学校生活を獲得するよう努めてまいります。」**

では、「入学・進級」「青雲の志」「目指す学校像」を話題に、4月の学校生活への励ましの言葉をおかけください。

＜4月の教育活動予定＞		
日	曜	行 事 等
8	月	始業式 入学式
9	火	写真撮影 弁当持参
10	水	身体計測①② 給食開始 全校オリエンテーション③
11	木	県立学力・学習状況調査(学年) 2・3年縦断 県PTA総代会
12	金	新入生歓迎会⑤⑥ PT 役員大会 部活見学
13	土	
14	日	
15	月	避難訓練⑤ 部活見学
16	火	I 期時間割開始 仮部~22日
17	水	尿検査 専門委員会
18	木	全国学力・学習状況調査（3年）
19	金	尿検査 PTA 運営委員会
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	歯科健診 部活動編成会議（放課後）
24	水	
25	木	実力テスト①～⑤（全学年） 部活動保護者会⑥
26	金	開校記念日
27	土	
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	天皇陛下退位
＜5月の主な行事予定＞		
1	日	(水) 即位・改元
2	日	(木) 休日
3	日	(金) 憲法記念日
4	日	(土) みどりの日
5	日	(日) こどもの日
6	日	(月) 振替休日
7	日	(火) 全校朝会
8	日	(水) 学年朝会
9	日	(木) 尿検査二次
10	日	(金) 離任式 授業参観 PTA 総会 歓迎会
13	日	(月) 母校あいさつ運動（～15日）
14	日	(火) 眼科検診
15	日	(水) 生徒朝会 耳鼻科検診 専門委員会
16	日	(木) 川里地区小学校球技大会
20	日	(月) 中間テスト
25	日	(土) 第60回体育祭
27	日	(月) 振替休業日
28	日	(火) 体育祭予備日①

＜携帯メール連絡網登録のお願い＞
川里中学校では、保護者の皆様を対象とした、携帯メールによる連絡網を整備しております。
新一年生の保護者の皆様には、本日、登録方法が記載されたプリントを配布させていただきました。連絡メールの主旨をご理解の上、ご登録をお願いいたします。
登録方法についてご不明な点がございましたら、教頭までお願いいたします。

～ 平成31年度 川里中学校教職員紹介 ～

＜教 務＞
校長 小林 達也
教 頭 稲垣 茂 （英語）笠原小学校より
教務主任 四分一妙子 （数学）
養護教諭 中島 弘子
事務主事 石川 和美 屈巢小学校より
拠点校指導教員 大澤 武司 赤見台中学校兼務
教 諭 村田奈津子 （家庭）鴻巣南中学校兼務
非常勤講師 波場 博子 （美術）
非常勤・市 いきいき先生 鈴木千鶴子 （英語）
特別支援教育指導員 萩原三枝子 （保体）
特別支援教育指導員 小谷野弘子
特別支援教育指導員 生川由理子
さわやか相談員 田名網あや子
スクールカウンセラー 正金 五月
市学校事務員 井口 光雄
環境美化会員 八鍬 幸男
環境美化会員 羽鳥 鉄雄
学校図書支援員 水野 紀子
給食配膳員 川上美智代
給食配膳員 高橋 敏枝
A L T テイビッド ジェイコブズ

＜第1学年＞
学年主任 市川 徳子 （数学）
1組担任 横田 泰紀（保体）桶川市立桶川西中学校より
2組担任 服部 環貴（国語）
3組担任 三町 真弓（理科）戸田市立美笹中より

＜第2学年＞
学年主任 石井 麻美（国語）
1組担任 石黒美代子（英語）
2組担任 小野澤純一（数学）
3組担任 松本沙緒里（音楽）
副 担 任 松原 誉教（技術）

＜第3学年＞
学年主任 瀧澤 豊（社会）
1組担任 瀧澤 豊（社会）
2組担任 内田 純一（理科）
副 担 任 齋藤 絵梨（保体）
副 担 任 桜井 冴子（英語）新採用

＜ゆりのき学級＞
1組担任 永谷 智子（特支・英語）
2組担任 小暮 祐一（特支・社会）
副 担 任 山田 裕輝（保体）

~~~~ お世話になりました ~~~~  
教 頭 櫻庭 淳 （吹上中学校へ）  
教 諭 青木 敦子（赤見台中学校へ）  
教 諭 加藤 啓二（北本市立宮内中学校へ）  
教 諭 山下 玲奈（鴻巣北中学校へ）  
事務主幹 石川 浩子（鴻巣南中学校へ）  
教 諭 杉本 秀夫（任期満了）  
教 諭 楠元 隼人（鴻巣南中学校へ）  
教 諭 佐野 菜 （鹿嶋市立平井中学校へ）  
いきいき先生 柳澤 幸子  
非 常 勤 吉井 圭子  
非 常 勤 長谷川美容  
特別支援教育指導員 金子 光男  
さわやか相談員 友永 幸子  
A L T ジョン・ケリー